

情報科学研究科 12月～2月実施入試における「追試験」の実施について

令和4年12月～令和5年2月実施の本研究科入学試験においては、募集要項に記載の日程において試験(以下、「本試験」という。)を実施したうえで、新型コロナウイルス感染者等の受験機会確保のため、本試験を新型コロナウイルスに起因する事由で受験できなかった者に対して、次のとおり「追試験」を実施します。

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患した等の志願者への対応について

新型コロナウイルス感染症に罹患した等、次の①から⑥に該当する者で、本研究科が許可した者に対して「追試験」を実施します。

- ① 新型コロナウイルス感染症の陽性となったことに伴う所定の療養期間内である者
- ② 保健所から新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者と判断された者 ※
- ③ 新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者と本学が判断した者 ※

本学では、陽性者の発症日の2日前から隔離までの期間に接触した者のうち、以下のいずれかの条件にあてはまる者を原則濃厚接触者とします。

- ・陽性者と同居する者
- ・陽性者と会話をしながら飲食を共にした者
- ・陽性者と下宿や車、カラオケ、ホテル同室等閉鎖空間内で1時間以上接触した者

- ④ 発熱(37.5度を目安とする)、軽度であっても咳・咽頭痛等の新型コロナウイルス感染症の疑いがある症状により体調が悪い者のうち、本研究科が許可した者
- ⑤ 海外在住の志願者で、日本における新型コロナウイルスに関する水際対策強化等により、試験実施期間に来日して受験することができない者のうち、本研究科が許可した者(下記3を参照のこと)
- ⑥ 個別相談により試験実施期間中に受験できない新型コロナウイルスに起因する事由がやむを得ないものと本研究科が許可した者

※②③の濃厚接触者で、本学の定めにより、薬事承認された抗原定性検査キットを使用し、自己検査で陰性が確認できた無症状者であっても、追試験を申請することができます。

追試験の申請方法等の詳細は、志願者あてに受験票と共に送付する「令和4年12月～2月実施大阪大学情報科学研究科入試受験上の注意」(以下「受験上の注意」という)にて通知します。

2. 追試験実施日程等

追試験の日程等は次のとおり予定しています。

なお、追試験を受験できない方に対する再度の追試験はありません。

【博士前期課程】

専攻	試験	日程	実施内容及び時間割
情報基礎数学専攻	外国人留学生対象特別選抜・12月	令和4年12月23日(金)～令和5年1月12日(木)のうち専攻が指定する日	選抜方法は、本試験と同様とします。 時間割等詳細は受験上の注意で通知のほか、追試験の受験を許可した方に個別に連絡します。
情報数理学専攻	外国人留学生対象特別選抜・12月		
コンピュータサイエンス専攻	インフォメーションテクノロジー-英語特別コース・12月		
情報システム工学専攻			
情報ネットワーク学専攻			
マルチメディア工学専攻			
バイオ情報工学専攻			

追試験の合格者発表は令和5年1月20日(金)14時を予定しています。

【博士後期課程】

専攻	試験	日程	時間及び内容
情報基礎数学専攻	外国人留学生対象特別選抜・12月	令和4年12月23日(金)～令和5年1月12日(木)のうち専攻が指定する日	詳細は、追試験の受験を許可した方に個別に連絡します。
	一般選抜・冬季	令和5年2月27日(月)～3月10日(金)のうち専攻が指定する日	
情報数理学専攻 コンピュータサイエンス専攻 情報システム工学専攻 情報ネットワーク学専攻 マルチメディア工学専攻 バイオ情報工学専攻	外国人留学生対象特別選抜・12月 インフォメーションテクノロジー-英語特別コース・12月	令和4年12月23日(金)～令和5年1月12日(木)のうち専攻が指定する日	
	一般選抜・冬季	令和5年2月27日(月)～3月10日(金)のうち専攻が指定する日	

追試験の合格者発表は次のとおり予定しています。

外国人留学生対象特別選抜・12月 および インフォメーションテクノロジー-英語特別コース・12月

… 令和5年1月20日(金)14時

一般選抜・冬季 … 令和5年3月17日(金)14時

3.本試験実施日に来日することができない志願者への対応

【博士前期課程を志望する志願者】

①「外国人留学生対象特別選抜・12月」に出願した者

日本における新型コロナウイルスに関する水際対策強化等により、現在海外在住の志願者のうち、試験日に来日して受験することができない者は、上記追試験対象者1. ⑤として追試験の申請を行ってください。申請された事由が該当するものであると確認できた場合、追試験の受験を許可します。

追試験の申請方法等の詳細は、志願者あてに受験票と共に送付する受験上の注意にて通知します。

なお、追試験を受験できない方に対する再度の追試験はありません。

※ 本試験・追試験においてオンラインでの試験は実施しません。

②「インフォメーションテクノロジー-英語特別コース・12月」に出願した者

追試験を申請する前に、受入れを承諾した教員に本試験の試験実施方法を確認してください。

【博士後期課程を志望する志願者】

追試験を申請する前に、受入れを承諾した教員に本試験の試験実施方法を確認してください。

4. その他

- ・ 本試験で検定料を納入しているため、追試験であらためて検定料を納入する必要はありません。
- ・ 追試験を受験できなかった場合でも、募集要項に記載の以下の場合を除き、検定料は返還しません。
 - ① 出願したが、受験資格がなかった場合
 - ② 出願書類受付期間終了後に出願書類が到着したため、受理されなかった場合
 - ③ 出願書類に不備があり、受理されなかった場合
 - ④ 検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ⑤ 検定料を、誤って二重に振り込んだ場合
 - ⑥ その他、大学が返還を認めた場合
- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、試験実施日や対応等を変更することがあります。変更となる場合は、決定次第速やかに本研究科ホームページにて公表します。

大阪大学情報科学研究科大学院係